

まちの情報誌
広報

あさひ

No.388
12
昭和62年



つくるシリーズ
笹川焼

- ★特集決算報告 P2
昭和61年度決算報告
- ★みんなの広場ぴーぶる P4
みんなのたより・広報クイズ・さわやかさん
- ★まちの歴史 P6
井口城
- ★ふくしの窓 P7
各地でふれあい昼食会
- ★くらしの情報室 P8
告知版・12月のけんこう・味の散歩道
- ★スポーツ P10
県・町の大会成績等
- ★まちのうごき P11
トピックス・おめでたおくやみ
- ★あなたの本箱 P12
本の紹介・新しい本
- ★今月の表紙 P12
笹川焼

歳出の内容を「健康・生きがいと文化のまちづくり」「快適で住みよいまちづくり」「活気と魅力に満ちたまちづくり」「行政の推進」に分類し、主なものを列挙すると次のようになります。

健康・生きがいと文化のまちづくりに	
健康増進対策費	2,181万円
老人福祉費	1,780万円
保育所運営費	3億9,573万円
小中学校運営費	2億3,452万円
青年・婦人・児童クラブ各種活動費	634万円
文化財保護費	369万円
体育振興事業費	1,053万円

快適で住みよいまちづくりに	
道路新設改良事業費	2億9,719万円
都市計画事業費	5,064万円
無雪害街づくり事業費	7,829万円
災害復旧事業費	9,983万円
住宅対策事業費	5,088万円
河川・治山事業費	5,667万円
清掃事業等	6,682万円

活気と魅力に満ちたまちづくりに	
農道整備事業費	9,920万円
農村総合整備事業費	9,708万円
林道事業費	6,638万円
山村振興事業費	3,527万円
水産業振興事業費	3,047万円
商工業振興事業費	9,937万円
観光事業費	2,713万円

行政の推進に	
友好都市事業費	117万円
O A化推進事業費	118万円
公債費	4億146万円

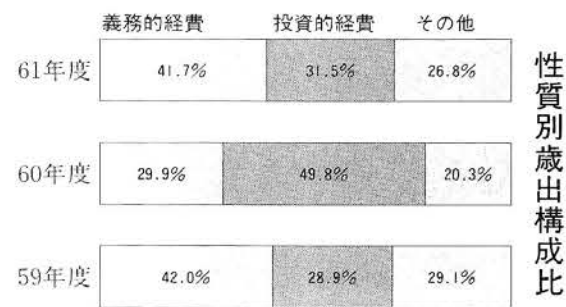
特 別 会 計 (万円)			
	歳 入	歳 出	差 引
国 保 会 計	95,386	93,583	1,803
老人保健医療会計	123,138	122,989	149
診療所会計	6,601	5,106	1,495
簡易水道会計	3,686	3,568	118
用水会計	425	407	18
奨学資金会計	151	36	115
保健文化賞会計	60	17	43
用地取得会計	6,320	6,220	100

企業会計(泊病院) (万円)			
	歳 入	歳 出	差 引
収益的収支	171,687	186,712	△15,025
資本的収支	14,525	18,754	△ 4,229
計	186,212	205,466	△19,254

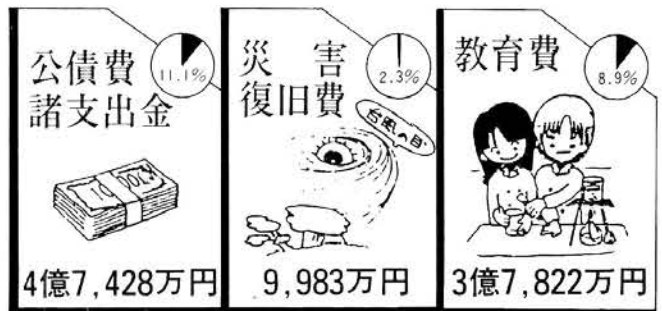
昭和61年度

歳入 44億 550万円
歳出 42億6,972万円

また、歳出を性質別にみると(図-2)投資的経費は、町道泊桜町線道路改良事業、農村総合整備事業、無雪害街づくり事業などの各種建設事業や災害復旧事業で13億4,552万円(対前年53・4%減)、全体の31・5%になりました。さらに、義務的経費は、人件費、扶助費(生活・医療・教育扶助)、公債費(町債の償還金)で17億7,711万円、全体の41・7%を、その他は、維持補修費、補助費、物件費、積立金などで11億4,709万円、全体の26・8%を占めました。



■一般会計目的別歳出 歳出総額



決算報告

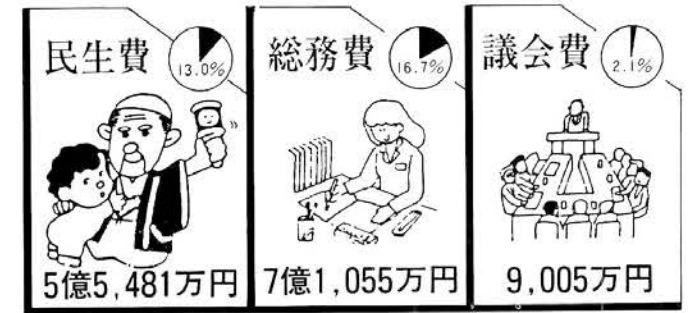
昭和61年度の決算がまとまりました。町政は、皆さんから納めていただく税金や国からの地方交付税などを財源として運営されています。ここでは一般会計を中心に紹介します。

一般会計決算
昭和61年度の一般会計決算額は、歳入総額44億550万円、歳出総額42億6,972万円、差し引き1億3,578万円となり、この差引残金は62年度に繰越されます。

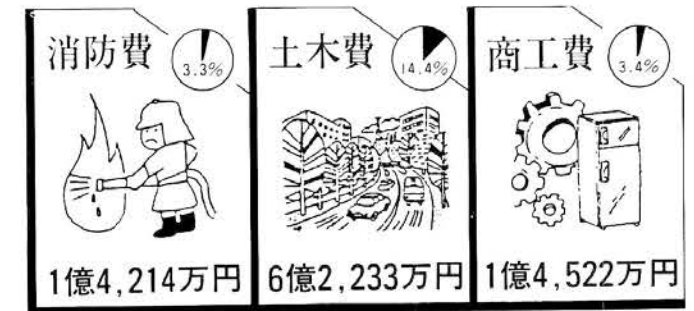
歳入減は新庁舎分
図-1をご覧ください。歳入つまり町に入ってきたお金です。前年度に比べ16億284万円(26・7%)の減となりました。この主な要因は、前年度には新庁舎建設基金から約10億円の繰入金があったのと、建設事業にかかる地方債が多かったこと

歳出は投資的経費の減
一方、歳出では、総務費、農林水産業費、土木費、民生費の順となりました。総務費(対前年度65・1%減)、民生費(対前年度23・5%減)が前年度より減少したのは、新庁舎、大家庄保育所が完成したことによ

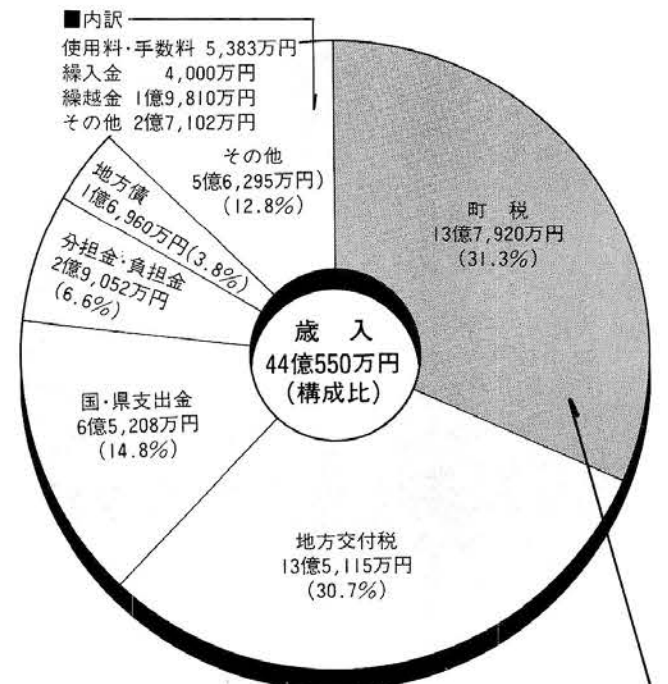
となり、この差引残金は62年度に繰越されます。



●は含める割合

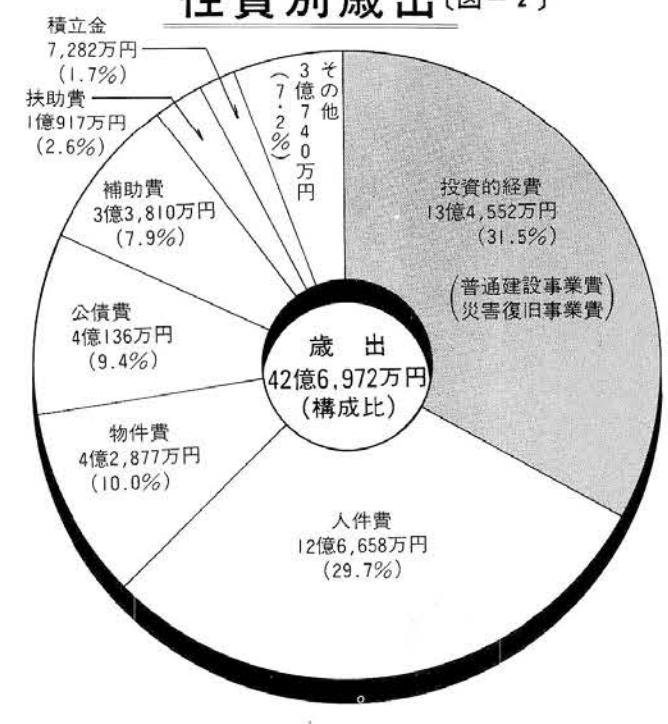


一般会計歳入(図-1)



町税の内訳()内は一人当たりの金額	
・町民税	7億3,101万円(3万9,221円)
・固定資産税	4億5,104万円(2万4,200円)
・軽自動車税	1,565万円(840円)
・町たばこ消費税	8,007万円(4,296円)
・電気税	7,655万円(4,107円)
・木材引取税	6万円(3円)
・特別土地保有税	35万円(19円)
・入湯税	955万円(534円)
・水利地益税	1,452万円(779円)

性質別歳出(図-2)



こんにちは さわやかさん



折谷真弓さん
(泊・20歳)

- ★勤務先 さそう理容院(魚津市)
- ★血液型 O型
- ★趣味 映画鑑賞
- ★星座名 魚座
- ★家族構成 父、母、双子の妹、祖父、祖母の7人

昭和60年3月に泊高校を卒業し理容学校へ。昭和61年3月に理容学校を卒業すると、魚津市のさそう理容院へ。同年、県大会の「ロッド巻き」部門で3位に入賞。

「現在、カットやパーマを担当しています。中学時代から母が仕事(コダマ理容院)をしている姿を見て、自分もやってみようと思い」この道に進んだようで、今は「直接、お客様に接する仕事なので「笑顔」と「思いやり」の心を忘れないよう心掛けています」とか。

「折谷さんは、明るくて、仕事もしっかりやってくれるし、とってもいい娘です」と、さそう理容院のマスターもベタほめ。自分でも「楽天家で細いことによくよしない、カラッとした性格」と言うだけあって、本当に明るくさわやかな印象。今、「父のように男らしく、そして少年っぽさを持っているステキなお嬢さんを募集」しているそうです。芸能人になたとえと、少年隊の東山紀之くんみたいな人とか。そういう人、おられませんか。



▲朝日中イラストクラブ3年
植木はるみさんの作品(ハンカチ)



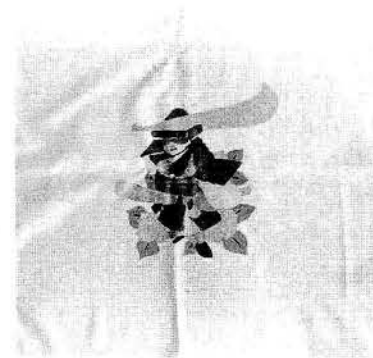
▲朝日中イラストクラブ2年
大蔵宏子さんの作品(ハンカチ)



▲朝日中イラストクラブ3年
岡田貴行さんの作品(ハンカチ)



▲朝日中イラストクラブ3年
更田早苗さんの作品(ハンカチ)



▲朝日中イラストクラブ1年
江端佳恵さんの作品(ハンカチ)

がんばっています①

72歳で町展大賞 柚木政雄さん

柚木さんは現在72歳。今年の第8回朝日町美術展絵画の部でみごと町展大賞に。さらに、11月5日から県民会館で開催された第38回県勤労者美術展でも、経営者協会長賞を受賞されました。柚木さんは、「昭和55年に公民館活動の水墨画教室に参加したが、水墨画と蛭谷和紙との出会いだった」そうで、「65歳で初めて絵を描き始め、家業の仕事を終えた夕食後に約2時間、疲れていても毎日絵に向って来ました」とのこと。

今回の町展大賞は、「思ってもいませんでした。自分の絵の欠点である固苦しい絵に、ほのぼのとした庶民的な温みや丸みが出せればいいと思っていた」そうで、いたって謙虚。今後は、「県展に出展できるよう作品を描けるよう勉強します」と意欲的な発言もありました。



広報クイズ①

〔問題〕

①朝日町の総面積は?

- ① 250平方キロメートル、② 210平方キロメートル、③ 227・41平方キロメートル

②北陸自動車道の朝日―名立谷浜間が開通するのは?

- ① 来年4月、② 来年8月、③ 来年12月

③今年の全国ビーチバレーボール親善大会の参加チーム数は?

- ① 164チーム、② 170チーム、③ 200チーム

(広報あさひ10月号の「特集」むらおこしPARTII」を参照してください。)

〔応募方法〕

- ★はがきに答えの記号(例 ①―①、②―③、③―③)、住所、氏名、年齢を記入して送ってください。全問正解の人のの中から抽選で3人にテレホンカードをプレゼントします。ただし、応募は一人一通とします。
- なお、答えのほか、ご意見や要望、広報係への情報、イラスト、漫画などを書き添えていただけたら幸いです。イラストや漫画を書くときは、黒一色で、濃い線で描いてください。
- ★あて先 939-07 朝日町道下1133番地 朝日町役場内、秘書広報係
- ★締め切り 12月15日(15日の消印は有効とします。)
- ★前回の正解は、①―③、②―③、③―③でした。
- 最近応募者が減っています。皆さん奮って応募を!

みんなのたより



自分たちの町や村を紹介

朝日中学校で、一学年の生徒たちが全員、美術の時間に「自分たちの村や町を紹介しよう」というテーマで、郷土の民話や産物、名所、史跡等を見直し、また自分たちで自分の家にある町誌などの資料や、お父さん・お母さんが写した「村まつり」などの写真を持ち寄って、自分が住んでいる村や町を自慢したり、知らせたりするポスターを描きました。みんな喜んでコピーライト(文案)や絵を書き、それ



▲長井優子さんの作品



▲廊下にはり出された作品

朝日中学校美術担当教員一同

▼野村 博さんの作品



▲末上宏人さんの作品

朝日電子(株)増設工場完成



●みんなの広場④

5億個体制の計画を立てています。今回の工場増設は、第二期工事として、月産3億個体制に向けて進められていたもので、完成に伴い一部操業を開始しました。

従業員募集

この増設工場の完成により、朝日電子では12月末までにパートタイマーを含め約50人の従業員を採用する計画です。さらに、来春には新規卒卒者を50人程度採用する予定です。

この従業員募集の詳細については、魚津公共職業安定所朝日分室(☎82-0198)、又は朝日電子(株)(☎82-1740)に問い合わせてください。

▲近代的な機械が並ぶ工場内





各地区で ふれあい昼食会

朝日町社会福祉協議会では、今年も婦民生委員や食生活改善推進委員、日赤奉仕団員などの婦人ボランティアグループの協力を得て、各地区ごとに一人暮らし老人を招待して「ふれあい昼食会」を開催しました。

現在、朝日町には65歳以上の一人暮らし老人は210人おられ、このふれあい昼食会は、これら一人暮らし老人の在宅福祉の増進と地域ボランティア活動の推進を目的として、昭和58年に始まり、今年も10月30日の泊地区を皮切りに、11月22日の笹川地区まで、8地区で開催されました。

内容は、老人宅からの送迎に始まり、腕によりをかけた手料理をみんなで会食。その後、歌や踊りを披露するとともに参加者の話し相手になるなど、楽しく過ごしていただきました。

福祉ふれあい祭りを開催

▲泊地区のふれあい昼食会(10月30日)

10月17日、朝日町老



舞台では歌や踊りなどたくさんのおもしろいものが披露

人福祉センターで、第8回福祉ふれあい祭りが開催されました。会場には、老人クラブ、身障者協会、ボランティア友の会、など福祉団体約300人が集まり、魚住久雄さんの軽妙な司会にのって各団体がそれぞれ趣向を凝らした多彩な出し物を次々に披露し、演芸等を通じて福祉団体相互の交流を深めました。

賛助会員加入状況

ただいま募集している町社協

ありがとう あたたかい志

◎朝日町善意銀行
(10月11日～11月10日)

- ♡平柳の平坂義一さんから亡妻タカさんの供養として、香典返しの一部 100,000円
- ♡とく名さんから 1,546円
- ♡南保の清水憲弘さんから亡母チカさんの供養として、香典返しの一部 50,000円

●昭和62年12月号 7



朝日町社会福祉協議会は皆さんと共に地域の福祉向上を目指す福祉団体です。 朝日町福祉センター内 ☎83-0576

まちの歴史

●朝日町を見直す ● 11

朝日町誌歴史編から

井口城

越中では、建武中興(1336年)成るや国司に中院定清が任ぜられ、守護は普門利清であった。『北条時行が建武2年信濃に挙兵するや、先の守護名越時行の遺子名越時兼も挙兵をした。越中の土豪野尻氏、井口氏、長沢氏、神保氏、能登の温井、覚田、長氏、加賀の行間、本荘、富樫、倉光氏などの兵士を募り、歩騎6,000に及び、杉本城に集り、宮方の椎名孫六の魚津城を攻めたところ、かえって国司の下代綴切部丞と隊を合わせ、時兼を井口城に攻めた。

さらに官軍は、魚津城救援のため、大江田、早川、姫川地方の兵4,000を、越後を發し來襲させた。時兼は、機先を制して、自ら鋭甲三千の將として境川を渡り、進んで親不知に逆襲し、敵の首を一千余級とって井口城に帰り、時兼の威風は、一時北陸に振った。そこで彼は、加・越・能の兵三万を糾合して、京都を襲わんとし、ます

大聖寺城を囲んだのであった。その時、時兼の勢威に、朝廷では、桃井直常に勅命を降して討伐を命ぜられた。直常は六百騎を率いて京都を發し、やがて八千の兵を編成して大聖寺城を包圍した。時兼は良兵を用い、能く陣を布いていたが、直常の策に破れ、城内に内応する者が出たために、奮戦利あらず、自裁して果てた。以上が三州志にある時兼の戦記である。

さて時兼の拠った井口城は、何処にあったのだろうか。三州志では不詳とある。井口城といわれるものには、新川郡井口城と東砺波郡井口城の二説があつて定まらない。幕末に、境関所に来ていて、広くこの地方を実地に検討した歴史学者森田柿園が書いた「越中志徴」に、「大

家庄村領に井口蔵人の館跡あり。宝永誌に大家庄村領之内城跡之有候。井口蔵人居住致候由申伝候。只今田畠に成之有候。故墟考に五ヶ庄内大家庄内領に井口という字あり、ここに残る迹が貞治の井口城だろうと思ふ。

砺波郡井口郷内の井口城に井口蔵人が居住するといひ、古城記に、大家庄村にも井口蔵人が住すといふ。又天香寺々伝にも井口蔵人建立とある。思うに東砺波郡の井口城が井口蔵人の本居で、桃井直常の頃(南北朝)大家庄に転じて井口氏の居城としたため、この大家庄も井口城と呼んだものであろう。ただし砺波郡の井口城は、城主の名を載せていない」とある。



▲大家庄地区井ノ口の天香寺

三州名跡志に「大家庄に垣上あり、これも国侍井口蔵人館跡なり」というすなわちこの村領に井口と言う所有り」と有る。明治初年にこの場所へ来て実見した森田柿園は、「城としては適地ではない」と言っている。果してここに井口城があつたものだろうか。

崎の海岸平野沿いに、宮崎城を目指し、第二の決戦場は小川越えから、井口・柳田・不動堂集落あたりで、ここに館が設けられるのが戦略的には当然と思われるし、南北朝から、戦国時代にかけて有力豪族・名主(有力地主)層の活動の舞台を提供したものであろう。

なお、天香寺創建の井口蔵人と、南北朝時代の蔵人は、時代が異うから、同一人物とは思えない。あるいは一族か、子孫ではなからうか。又下山新字宮島の少彦名社は湯口の城主井口蔵人の鎮守なり」と伝えられているが、どの蔵人であるのか。

また、先に名越時行、時兼について述べたが、山崎地区にある名越姓、名古屋姓も名越家の一つの流れと思われ、時行・時兼も井口城に拠ったことも考えられるのではなからうか。

朝日町誌



町誌を読みませんか。町誌を購入したい人は、役場総務課秘書広報係へ連絡してください。(☎83-1100 内線204番)

町長のひとりごと

「町民一人一スポーツ」ということでビーチバレーボールが誕生し、町政施行30周年を機に全国親善大会を始め、4回目となった今年、参加選手が初めて1000人を超えました。県外チームも、友好都市釜石市や鳥取県鹿野町など30チーム190名の参加があり、歓迎レセプションでは、なごやかな雰囲気の中、それぞれの市町村の自慢話に花が咲き、私も我が町を大いに自慢しました。後日、参加選手の方々から、「自然と人情に触れることができて本当に良かった。もう一度朝日町を訪れたい。」との札状が届き、本当に成功裏に終了したので感激し、大会の運営に協力していただいた方々に、深く感謝しています。

また、昨年の町民体育大会は雨で中止しましたが、今年も前日は台風のため早朝から暴風雨で、居ても立っても居られない苦しい一日でした。幸いにも当日は、台風一過の晴天で、グラウンドは十分とは言えないものの町民が一同に会して、大会を楽しむことができました。全町民が力を合わせて何かをやるということは大切なことだと思います。皆さんはどういう一日を過ごされたでしょうか。来年度以降の開催については、皆さんのご意見を賜りたいと思います。

「愛の袋」募金

歳末たすけあい運動にご協力を

「地域でささえあう明るい正月」をスローガンとして、今年も12月1日から歳末たすけあい運動を行います。

運動では、いろいろな事情で恵まれない家庭や病氣・障害に苦しむ人、長期入院・入所している方々など、皆さんが明るい正月を迎えられるようお見舞いするため、皆さんに協力していただく「愛の袋」募金等を展開します。

募金の取り扱いは、地区の民生委員や町内会長さんをお願いしています。皆さんのお宅に「愛の袋」が届きましたら、温かいご理解とご協力をお願いします。



告知

味の散歩道

“たら料理”

たらは一年中とれる魚ですが、脂がのって一番うまいのは、10月末～2月とのこと。そこで今回は、宮崎海岸名物の「たら汗」とともに、たら料理をいくつか紹介しましょう。

なお、今回は宮崎の松本純子さんに協力していただきました。

■たら汁

材料

たら（大きいもの1本で2～3人前）、肝、みそ、ねぎないしごぼう



作り方

- ①たらは腹ワタを取り除き、洗いすぎるとうまみが無くなるのでサッと洗う。
- ②肝は湯通ししておく。
- ③たらは、皮を残してブツ切りにする。（こうすると煮くずれにくい。）
- ④湯を沸かし、肝、たらの順に入れ、強火で煮る。
- ⑤火がとおったらみそをとき入れ、小口切りにしたねぎを加え、火を止める。

■たらの煮物

作り方

- ①だし汁を煮立て、みりん、砂糖、しょうゆで調味。
- ②筒切りにしたたらを加えて煮る。
- ③煮汁で野菜を煮て添える。

■たらの子づけ

作り方

- ①たらを三枚におろして刺身にする。
 - ②たらの子をゆでて冷まし、ほぐして刺身にまぶす。
- なお、むなびれが黒くて長いのがオス、白くて短いのがメスだそうです。とにかくたら料理は、肝をうまく使うのがおいしくするコツとのことでした。



年賀状の受け付けは12月15日（火）から始まります。年賀状を暮も押し迫ってからお出しになる方もありますが、そのために元旦配達に間に合わなかったという例もあります。早めに準備し、12月20日ごろまでにお出しく下さい。また、私製はがきや封筒の年賀状には、赤であて先左上に「年賀」と記入してください。なお、郵便番号の記入もお願いします。

年賀状は12月20日ごろまでに

遺伝についてお気軽に相談を

黒部保健所では、遺伝性の病気、近親婚、奇形など遺伝に関する相談を行っています。お気軽に相談してください。個人に関する秘密は、厳守します。▼黒部保健所 ☎5211224

形成しているすぐれた景観や、地域の誇り、シンボルとなっている施設などを募集しています。

あなたのまちやむらの誇りとなる事例をふるってご推薦ください。▼応募方法／セント紙B4版、縦に所定様式による応募票、対象物件の写真4枚程度（キャビネット、カラー、それぞれの写真についての簡単な解説）を貼付し、全体を紐等で綴じて応募してください。▼締め切り／昭和62年12月15日まで。▼応募先／朝日町役場企画財政課へ。▼謝礼／選定された物件の推薦者には記念品を贈呈。また、応募された方全員にも記念品を贈呈します。

うるおい環境とやま賞

富山県では、住民の心に「ゆとり」と「やすらぎ」をもたらす、「うるおい」のある環境を

第二回朝日町観光PR用写真募集
朝日町暮らしおこし実行委員会観光部会では、朝日町の四季を通じて、町外にPRする写真を募集しています。多数の応募をお願いします。▼題材／朝日町を町外にPRできるもの。▼規格／カラープリント、キャビネット又はカラースライド35ミリ以上（ネガも提出）▼締め切り／昭和63年2月末日▼応募上の注意／作品には、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・撮影場所を記入。応募作品は返却しません。（カラースライドは入賞以外返却します。作品は未発表のものとしてします。入賞作品は、朝日町観光PR用として使用します。入賞作品に関する権利は、主催者が無償で譲り受けたものといたします。応募者並びに入賞者には薄謝を進呈します。入賞・最優秀賞1点金1万円。優秀賞1点金5千円。優賞数点金3千円。▼2回目以降の募集は次のとおりに予定しています。／2回目63年3月15日、3回目63年6月18日、4回目63年9月11日。▼応募と問い合わせ／朝日町沼保969番地 朝日町商工会 暮らしおこし実行委員会 朝日町PR写真募集係

12月のけんこう

打ち身や捻挫のとき

そろそろ雪の季節です。雪の上で転んだり、すべったりする人が多くなる季節です。さらに、スキーは楽しいスポーツですが、膝の動きから見るとかなり無理のかかるスポーツで、膝を痛める人がかなりおられます。転んだり、ひねったりすると、湿布を使う人が多いのですが、湿布の効果ははつきりしません。湿布は、はるとスッとするので、冷すものだと考えがちですが、冷すものとしては物足りません。

愛の献血

朝日町立泊病院
整形外科医長 白木徹一

ひねった、打ち身、などの時はまず氷で、あるいは雪で冷してください。それと同じように大事なことは、挙上することです。たとえば、足なら、座布団を3、4枚重ねた上に置いたり、手なら軽くバンザイをする程に挙手しておいてください。ただの打ち身でもはれたために指が動かなくなったり、足が動かなくなったりすることもあります。打ち身、捻挫でも、最初の3日間ほどは、氷で冷すこと、挙上することを守ってください。肩がこったり、腕がだるい、足が疲れたというときは、湿布をナイロンの袋に入れて熱いお湯の中に入れてから使ってみてください。

秀、米沢幸三、長谷宏五箇庄地区 川上真由美、吉江陽子、高島千里、篠田昌喜、西田敏志、廣田名美子、山手啓、南茂敬、松田誠、河村恭子、岡島千春、山手由美子、窪田智恵、永井靖裕南保地区 谷優子、勝原明、小林誠、坂口寛、小林裕昭、瓜生絃子山崎地区 大倉志保子、七沢聡恵、谷勝幸、野田将史、大井博徳、七沢真喜子、中野恭子、水野真、蓬沢理恵子、安達菜穂子、大倉敏子、安達和昭、米孝志、水野光雄大家庄地区 森川ひとみ、藤田ゆかり、花井山紀子、坂口博美、山本美智子、高島智美、石井賢一、藤井章吾、石井博幸、岡田有紀、山岡久嗣、金吉章、藤田典（94人）ご協力ありがとうございました。

生活必需品価格

11月分調査

品名	価格	平均
ガソリン（掛売1ℓ）	126～133	130（0）
灯油（配達18ℓ）	900～990	942（0）
LPG（1m ³ ）	450～650	583（0）
台所用洗剤（中性洗剤350ml）	225	225（0）
ティッシュペーパー（400枚紙箱入り）	135～158	148（+1）
トイレットペーパー（400枚紙箱入り）	160	160（0）
食パン（普通品6枚1袋）	170	170（0）
マーガリン（450g1箱）	218～298	268（-13）
しょう油（1.8ℓビン入）	480～485	483（+25）
サラダ油（1.8ℓビン入）	398～598	465（0）
とうもろこし（もめん1丁）	80	80（0）
牛乳（1ℓパック入）	228～230	229（0）
牛肉（中肉もも100g）	348～398	375（0）
豚肉（中肉もも100g）	158～188	175（0）
鶏卵（Mサイズ10個）	130～148	141（0）
上ね（普通品1kg）	120～250	206（+40）
ばれいし（普通品1kg）	180～370	266（+44）
キャベツ（普通品1kg）	180～200	193（-81）
人参（普通品1kg）	140～430	323（-137）

講評

石油製品、日用品、加工食品ともほぼ横ばい。生鮮食品の野菜は値動きが続いているものの、全体的に平年並価格で推移しました。

ホット求人情報

整理番号	求人職種	年齢	賃金（万円）	性別	就業場所	採用人数	資格経験等
1	機械設計加工・組立	18～30	12.0～	男	朝日町山	2	高卒以上普通免許
2	運 転 手	25～40	18.0～22.0	男	朝日町山	1	不問大型免許
3	板 金 工	16～40	9.0～30.0	男	朝日町山	2	不問
4	現場管理	25～35	12.0～18.0	男	入善町山	1	不問
5	塗 装 工	～55	17.5～10.0	男女	朝日町山	2	不問
6	選 別 工	18～50	11.5～10.6～17.5	男女	朝日町山	2	不問
7	店 員	～35	13.0	女	朝日町山	1	高卒
8	縫 製 工	18～40	パート時間給500円以上	女	朝日町山	5	不問

☆くわしいことは、魚津公共職業安定所朝日分室（☎82-0198）へ。

注意

「エステティックサロン」
やせたい部分の脂肪をもみ出すなどという美容サロンの店が全国的に増えている中で、公正取引委員会は、業者の広告が「不当景品類及び不当表示防止法」違反だとして、業界団体へ広告など表示の適正化に努めるよう指示しました。公取委の説明によると、全国にエステティックサロンの店は4、5千軒あり、全国の消費者センターなどに「やせると言われて申し込んだが全然やせない」とか「強くもまれたためにアザができた」となどという苦情が寄せられており、国民生活センタ

紙上交換コーナー

求めています
「車いす」

問い合わせ・申し込みは、総務課広報係へ。また「譲りたいもの」や「求めたいもの」があれば、同じく広報係（☎8311100内線204番）まで知らせてください。

トピックス まちのうごき

10月20日
境川橋が完成



▲渡り初め式が行われた橋中央部

北陸自動車道の境川橋（朝日町境・新潟県青海町市振間、長さ237.5m、幅10m、総工費約6億3,200万円）が完成したため、この日、日本道路公団新潟建設局の浜本局長や魚津町長など関係者約100人が出席して、渡り初め式が行われました。

式では、出席者が橋の中央部に設けられたアーチをはさみ、富山県・新潟県側に分かれてテープカット。この後、境・市振間保育所園児約60人の手で、玉が割られ、全員で渡り初めを行い完成を祝いました。

10月26日
交通死亡事故0 300日達成

▼大会宣言をする玉木さん



朝日町では、10月25日に交通死亡事故ゼロ 300日を達成し、この日午後4時から交通安全大会を開き、今後さらに交通安全意識の徹底を図ることを誓い合いました。

大会には、関係者約100人が出席し、参加者全員で交通事故犠牲者に対して黙とうをささげた後、佐藤助役、今井入善署長らが「町民一人一人が正しい交通ルールとマナーを実践し、さらに記録を伸ばそう」とあいさつ。次いで、黒東交安協婦人会代表の玉木智恵子さんが「町民総ぐるみで交通安全を推進します」と大会宣言。その後、入善署員から事故例の説明があり、これをもとに、小・中・高校生、婦人、高齢者、トラック運転手ら12人がパネルディスカッションを行いました。話し合いの中では、それぞれの立場からの事故防止策の意見が統出、大いに盛り上りました。

10月27日
連合婦人会釜石市へ



▲交流会々場前にて

10月27日、朝日町連合婦人会（江湖泰子会長）の一行18人が朝日町の友好都市である釜石市を訪問し、28日の市長表敬訪問のあと、釜石市の婦人代表

21人との交流研修を行いました。

研修会では、まず朝日町で生産されたチューリップの球根にメッセージを添えて一人一人に手渡し、その後「地域活動と婦人の役割」をテーマに、婦人活動の現状と課題についての報告と意見交換をしました。遠く離れた地でも婦人の生き方は同じと確信するとともに、釜石市の皆さんの温かい歓迎に接し、実り多い訪問となりました。

11月1日
消防団秋季訓練表彰

この日、朝日町消防団の秋季訓練が行われ、長年消防業務に功績のあった優良団員の表彰及び退団者への感謝状が授与されました。（敬称略）

富山県知事表彰

南茂攻、水野義則、住吉朝春、西岡郡一、新田敏雄、吉江佐登志、北山吉雄、末上宗作、水野利博

朝日町消防団長表彰

永口明弘、石橋昇、大森秀夫、大村隆一、伊藤友文、水島忠彦

退団者への町長感謝状

谷口宅郎、古市進、堀地充雄、坂口一雄、藤岡繁松、前川和章、高島猛、長谷利男、谷宗幸、勝原成人、宇田栄造、脇山勝二、平田利夫、金森徳政

11月1日～3日
朝日町美術展を開催

11月1日から3日までの3日間、絵画、書、彫刻、工芸、写真など154点の作品を集め、第8回朝日町美術展が朝日町福祉センターで開催され、たくさんの方々で鑑賞におとずれました。

今回町展大賞に輝いたのは、次の方々でした。

10月18日～11月17日



▲多くの人々が鑑賞に

絵画の部町展大賞 柚木政雄（道下）
書の部町展大賞 中島恭子（殿町）
彫刻・工芸の部町展大賞 佐渡衆男（清水町）
写真の部町展大賞 広川 勝（三浦町）

11月7日～8日
朝日町農林漁業祭

この日、朝日町中央農協会館を主会場として、第4回「朝日町農林漁業祭」が開催されました。

これは、町の農林漁業に関して広く町内外の方々に認識を深めていただくとともに、農林漁業者の経営の向上と意欲の高揚を目指して開催したもので、農林水産物の品評会や即売会をはじめ、料理コンクール、生活工夫展、カシコンクール、ミニ家畜園、モチつき大会、タラ汁試食コーナーなど多彩な催しで大いににぎわいました。なかでも試食コーナーは好評だったようです。

▼にぎわった品評会会場



スポーツ

町長表彰

上野博史さん、兵庫智美さん、朝日中学校柔道部が、それぞれ全国大会で優秀な成績をおさめ朝日町の名を高めた功績を讃え、町長

▲受賞する兵庫さん



表彰を行いました。なお、兵庫さんは県の体育功労者表彰も受賞されました。

▼朝日中学校柔道部

第18回全国中学校柔道大会の団体戦で3位に入賞。

▼上野博史（朝日中3年）さん

第18回全国中学校柔道大会の個人戦軽量級で3位に入賞。

▼兵庫智美（朝日中2年）さん

第18回ジュニアオリンピック陸上競技選手権大会の女子ボール投げ競技で優勝

国体に2名出場

10月25日から30日までの6日間、沖縄県で開催された第42回国民体育大会に当町から、上島恵子さん（卓球成年女子の部・西三浦町）と横越博子さん（バスケットボール少年女子の部・入善高校・大屋）が出場、それぞれ健闘されました。

下新川郡5位に

10月18日、第5回富山県駅伝競走大会が開催され、下新川郡男子チームが5位、女子チームが昨年の16位を上回る13位と健闘しました。なお、男子1区を走った伊藤政博さん（大家庄）が区間入賞（2位）されました。

町民駅伝大会

11月8日、第10回町民駅伝競走大会が開催され、大家庄体協が連続優勝しました。

地区対抗の部

①大家庄体協A（68分1秒）

女子の部

①RSクラブ（82分33秒）

クラブ対抗の部

①朝日中男子選抜（◎66分38秒）

区間賞（地区対抗の部）

1区間 西田重和（12分59秒）

2区間 林 清唯（12分33秒）

3区間 森田 猛（11分24秒）

4区間 伊藤政博（12分17秒）

5区間 高倉吉樹（9分57秒）

6区間 浜田清達（8分11秒）

区間賞（女子の部）

1区間 居波重矢子（15分33秒）

2区間 大堀宗子（15分19秒）

3区間 藤田英子（13分48秒）

4区間 小杉直美（15分30秒）

5区間 小林香代子（11分49秒）

6区間 清水真美（8分54秒）

区間賞（クラブ対抗の部）

1区間 山崎隆（12分46秒）

2区間 島田晋（◎12分17秒）

3区間 入江洋介（◎10分55秒）

4区間 長谷和也（◎12分6秒）

5区間 清水英樹（9分31秒）

6区間 佐渡洋伸（◎7分29秒）

（◎は大会新記録、区間新記録）

協会長杯ベレー大会

▼男子20歳以上の部

1位 宮崎BVC

▼男子35歳以上の部

1位 スポーツマスターズ

▼男子45歳以上の部

1位 いちこ

▼女子20歳以上の部

1位 大家庄ヤングスマイル

▼女子35歳以上の部

1位 宮崎BVC

▼女子45歳以上の部

1位 大家庄スマイル



境川	水島武弘	長女	輝
上横尾	山田秀夫	長男	将太
神田町	水野正博	二男	洋平
東草野	寺崎昭彦	長女	真愛
松濤町	小林明裕	長男	徹也
下道下	横谷和典	長女	佳子
平柳区	平田雅秀	長男	祐樹
桜町	齊藤豊二	二男	明人
桜町	酒井政雄	長女	理恵
月山	古田秀勝	長男	勝也
長野	近藤良治	長男	裕貴
羽入	大藏博道	長男	優
小池	九里正憲	二男	光洋
殿町	鹿熊裕二	長女	美穂
柳田	菅田宣雄	二男	晴雄
金山	山口光夫	二男	尊視

境川	伊藤 進
東三浦町	藤村 勉
黒部市	種田 一
大横尾	古田 直
下市	池田 修
本町	金井 彰
上月	西村 玲
滑川市	赤川 淳
入善町	山本 真
入善町	塚本 美
平柳二区	坂田 修
平柳二区	松原 洋
入善町	江尻 明
大野町	松原 子
小更	谷口 優
東草野	田口 美
竹内	小林 雄
藤塚	清林 子
高塚	清水 桂
羽入	島秀 子



宮崎	奥兵衛 83
折谷	千代 88
横山	正一 64
横山	貞吉 87
平坂	カ 71
浜田	良太郎 79
清水	ち 74
大久保	留 65
能久	栄次郎 80
下新	藤田 健次 76

今月の表紙

笹川焼

折谷隆一さんは、陶法を泊焼の水野徳二氏に学び、小・中学校の教師として児童生徒に楽焼の技術を指導しておられましたが、昭和42年に五箇庄小学校長を最後に退職されると、笹川焼の復興を目指して自宅で築窯。昭和47年、さらに電気窯を併設し、笹川や城山付近の陶土で、置物・茶器・花器などの民芸陶器を焼成しておられます。

折谷さんの特徴はなんといっても、手びねりによる動物の置物で、特に千支の動物が多いこと。「もともと動物が好きで、牛や馬などの家畜を粘土で表現したかったので、陶芸を始めた」と言われるだけあって、千支の動物たちは、どれも生き生きして今にも動き出しそうな出来栄です。

来年は“たつ”年。現在、12月末までに、たつの置物や土鈴など大小合わせて60点ぐらい作る予定とかで、大変忙しい毎日を送っておられます。

▶作陶前に土をもむ（菊もみ）折谷さん



ご寄付をありがとうございました

▶昭和14年度山崎小学校尋常科卒業生
一同さんから山崎小学校へ、ビデオ
カセットレコーダー1台（5万円相当）

現実……この問題を今後どう扱っていくべきか。しかし、

19歳で学生結婚して25年余。
亭主は無類の人間好き、買いい

檀 晴子

「亭主丈夫で 留守もいい」

本の紹介



朝日町立中央図書館

「旅の仏たち」

地方仏紀行(一)

丸山尚一

地方仏に魅せられた一人の人間が、30年の歳月をかけて追求めた400寺400体。素朴で風土色に富む「旅の仏たち」シリーズ第1集。

旅の仏たち



の好き、
おいしい
もの好き。
こんな
亭主と暮
らせば人生は何倍も楽しい。つき合い下手、家事下手、料理下手だった妻がみつけ出した、自然流露らしの愉しみ方。

新しい本

(一般書)

新国際派10人の提言

朝日ソノラマ編集部

警察大物語

単親家庭の呪い

赤ちゃん漂流

素敵な女はどウソがうまい

ロックよ、静かに流れよ

吉岡紗千子

栗田 勇

星条旗と日の丸

とやまを歩く

中川 達

寺田洋平

釣魚譜

山霊への恋文

今どきの娘ども

懐かしい年への手紙

大原富枝

佐藤愛子

大江健三郎

午後の祠り(すばる文学賞受賞作)

江場秀志

クレオパトラの夢

森 瑠子

外科東病棟

江川 晴

純情可憐殺人事件

赤川次郎

能登怪異譚

半村 良

韃靼疾風録 上

司馬遼太郎

コロボックルの河

西村寿行

ヴェクサシオン

新井 満

れんげ読書会

日時 12月9日(水)

午後1時30分

会場 福祉センター茶道室

テキスト 「風色のタンゴ」

田井洋子

こども手作り教室

「クリスマスカードをつくらう」

日時 12月12日(土)

午後1時30分

会場 児童室

●昭和62年12月号 12

広報室



▼先月、九州で広報の全国大会があり、全国の広報仲間がこれに合せて集まり、障害者問題を考える九州ツアーが行われました。編集子も数日これに同行し、駅前広場や大会々場で障害者問題を考えるキャンペーンチラシや冊子を配付してきました。

▼広報あさひでは、これまで障害者問題を積極的に取り扱ったことはありません。それは、障害者の回りの人はもちろん、編集子自身にも、広報に障害者の写真や名前を掲載するのは「お気の毒」という意識があったからだと思います。障害をもつ人は、そういう同情の目をどう思っているのでしょうか。▼今回のツアーで、こうした障害者への偏見や差別を解消するには、これまでのようなやり方ではないのだと思いました。障害者も健常者と同じように広報紙に登場していただき、障害者がかかえている問題を障害者自身の言葉で地域に投げかけなければ、みんなが住みよいまちづくりはできないのです。しかし、現実……この問題を今後どう扱っていくべきか。しかし、